

鶴の舞橋で夢芝居を歌う

6月12日（月）に放送されたBS朝日「梅沢富美男と水森かおり 歌の二人旅 ～青森から函館・梅沢富美男のふるさと巡り～」の撮影で、俳優で演歌歌手の梅沢富美男さんとご当地ソングの女王と呼ばれる水森かおりさんが、当町の観光名所「鶴の舞橋」を訪れました。

番組では、梅沢さんが母親の生まれ故郷である青森と、普段からよく訪れる函館の絶景とグルメを紹介し、各スポットで2人がそれぞれの持ち歌や昭和の名曲を歌いました。

鶴の舞橋での撮影では、梅沢さんと水森さんが、岩木山を湖面に映す津軽富士見湖にかかる鶴の舞橋の景観に感動する場面からスタートし、梅沢さんが橋を背景に自身の代表曲「夢芝居」を歌っていました。



△撮影を行う梅沢富美男さん（中央）と水森かおりさん



あなたの地区の楽しい催しや出来事などがありましたら、役場企画観光課まちづくり班（内線262）までお知らせください。

はげます会とアイドルが番組共演

7月7日（金）に放送されたCSテレビ朝日チャンネル1「AKB48 チーム8のあんた、ロケロケ！」で、アイドルユニット AKB48 チーム8のメンバーとツル多はげます会が共演しました。

番組は「普段なかなか会えないものに会いに行く」をコンセプトに、毎回1つの県にスポットを当て、県内各地を巡りさまざまなことにチャレンジする内容。撮影日当日は、本県出身の横山結衣さんらメンバー3人がつがる富士見荘を訪れ、7月29日（土）、30日（日）に弘前市で開催されるチームの全国ツアーを「明るく照らす輝き」の秘訣を、ツル多はげます会との吸盤綱引き対決などのゲームや交流を通して学んでいました。



△ AKB48 チーム8のメンバー（前列中央）とはげます会の皆さん

全国大会目指し小学生が奮闘

6月11日（日）、第14回全国小学生学年別柔道大会（8月20日（日）、北海道札幌市で開催）の青森県予選会が町体育センターで開催され、県内の小学生108人が全国大会への出場を目指して熱戦を繰り広げました。

大会は小学5、6年生の男女各2階級によるトーナメント戦で行われました。鶴田町から全国大会への出場を決めた選手は次のとおりです。

▷6年男子50kg級：佐藤信吾（鶴田町柔道少年団・胡桃館小学校6年）、▷6年女子45kg級：増田結月（鶴田町柔道少年団・富士見小学校6年）、▷6年女子45kg超級：高橋亜胡（五所川原柔道少年団・水元中央小学校6年）



△寝技に持ち込む鶴田町柔道少年団の佐藤選手



△相川町長（左）にまちづくりのアイデアを提案する児童たち

まちづくりのアイデアを提案

6月13日（火）、水元中央小学校で「鶴の里まちづくりミーティング」が開催され、5年生9人が総合学習授業でまとめたまちづくりに関するアイデアを発表したほか、町について日頃考えていることなどを相川町長と意見交換しました。

笹森真弦君と天坂昊雅君は、「鶴」の魅力を観光客に知ってもらうために、鶴の餌やりを体験できる施設や、「つるパン」や「つるタンメン」などのオリジナルグルメを食べられるレストランを提案しました。また、その後の意見交換では、児童から「鶴の里ふるさと館を改築して宿として使えないか」「町長さんの町で一番好きな所はどこですか」などといった活発な意見が出されました。

全国各地の人気商品がずらり

道の駅つるた「鶴の里あるじゃ」では、開業16周年を記念する「鹿児島県さつま町フェア&全国「道の駅」フェア」を6月17日（土）、18日（日）に開催し、町が友好交流協定を結ぶさつま町や全国各地の道の駅の特産品が並びました。

さつま町ブースは、ホクホクとした甘みが特徴のカボチャを求める買い物客でにぎわい、用意した約1300個が完売。沖縄県宜野座村の道の駅「ぎのぞ」は、新鮮なパイナップルを販売し、南国の甘い香りで買い物客を楽しませていました。

青森市から家族で訪れた佐藤百花ちゃんと心菜ちゃんは「あるじゃで買った新鮮な野菜を家でおいしく食べたいです」と笑顔で話していました。



△カボチャや芋焼酎を求める買い物客でにぎわったさつま町のブース